

平成18年 第13回県教育委員会会議

教育長報告

1 報告事項

平成19年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の概算要求の概要について

2 事項の説明

(1) 概算要求の総額

平成19年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内、沖縄教育振興事業費の概算要求額合計は、118億8,158万3千円で、前年度予算額97億7,800万円と比較して21億358万3千円、21.5%の増となっている。

(2) 主要事業の概要

○ 老朽校舎等の改築(小中危険建物、高校危険建物改築等)

骨材に海砂を用いたコンクリートの使用及び台風来襲時の塩害等により学校建物の老朽化が著しく、一部ではコンクリート片の落下が生じている。このため、順次改築を進めていく必要がある。要求額は97億7,092万8千円である。

○ 校舎、屋内運動場の新增築、学校体育諸施設、学校給食施設等の整備

幼稚園・小、中学校、高等学校、特殊学校の新増築事業として、14億8,135万7千円、その他、学校体育諸施設、給食施設等の整備事業に6億2,929万8千円を要求した。

3 主要箇所

※ 継続とは2カ年事業で、事業の開始年度を記載。

(1) 市町村立学校

- 新增築事業(継続) 高原第二小学校(H18)
- 危険建物改築事業(継続) 上山中学校(H19)、中原小学校(H19)、
長嶺小学校(H19)、本部小学校(H19)など
- プール建設事業 高原第二小学校、浦添中学校

(2) 県立学校

- 新增築事業(継続) 北谷高等学校(H18)
- 危険建物改築事業 名護高等学校、久米島高等学校、知念高等学校
美里高等学校、官古高等学校
- 危険建物改築事業(継続) 具志川商業高等学校(普通棟・特別棟H18)
具志川商業高等学校(管理棟・産振棟H19)
北谷高等学校 (H18)
沖縄工業高等学校(H19)
宜野座高等学校 (H19)